

ナンバリング	B⑥01	科目名	専門総合演習 「遊びと保育者のかかわりについて考えるⅠ」		担当教員	泉 澤 文 子	
ディプロマポリシーとの関連性	①・②・③・④		担当形態	単独			
テキスト	資料を適宜用意します。			単位数 授業形態	2単位 演習	開講時期	前期
<p>講義概要</p> <p>■到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の解決すべき課題を見つけることができる。 ・遊びについて基本的な理解をもち、説明できる。 ・保育者として幼児の遊びにかかわったり、保育環境を整えていったりすることを理解し、説明できる。 <p>■授業の概要</p> <p>遊びに対する保育者のかかわりについて考えます。幼児が自ら遊びにとりくめるような保育環境はどのように整えたらよいか、保育者のかかわりかたについて、VTRや事例等を通して、具体的に学びます。最終的には、自分で解決すべき課題を見つけ、後期の学びにつなげます。</p> <p>受講者同士の話し合いを重視します。積極的に取り組む姿勢をもつことを望みます。</p> <p>■授業計画</p> <p>第1回 オリエンテーション 遊びについて、これまでの実習から振り返る</p> <p>第2回 遊びとは何か？</p> <p>第3回 保育者のかかわりについて</p> <p>第4回 フィールドワーク</p> <p>第5回 フィールドワークの振り返り</p> <p>第6回 遊びと保育環境について</p> <p>第7回 遊びと保育者のかかわり</p> <p>第8回 実習記録からの振り返り①</p> <p>第9回 実習記録からの振り返り②</p> <p>第10回 実習園の保育環境について考える</p> <p>第11回 保育環境を整える①</p> <p>第12回 保育環境を整える②</p> <p>第13回 遊びと保育者のかかわり①</p> <p>第14回 遊びと保育者のかかわり②</p> <p>第15回 後期へ向けて一自己課題の設定</p> <p>■準備学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業に際し、指定された資料を読み、考えをまとめてくること。 ・フィールドに出た際に、子どもの遊びへのかかわりのエピソードをまとめてくること。 ・授業後に、その日の学びを整理すること。 <p>■評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フィールドワークの状況 — 20% ・授業内での話し合いでの発言内容・授業内のレポート — 40% ・課題レポート — 40% 							
参考文献	「遊びを中心とした保育」萌文書林 「子ども保育者も笑顔になる！ 遊び保育のための実践ワーク」萌文書林 「遊び保育の実践」ななみ書房 「演習 保育内容総論 子どもの生活・環境・遊びに向き合う」萌文書林 「保育援助論」萌文書林			特記事項	フィールドワークにかかる費用等は個人負担となります 【課題等へのフィードバック方法】 レポートにはコメントを書き加え返却します。		
卒業・免許状・資格との関連	卒業必修			幼保			
実務経験のある教員等による授業内容							